

令和5年度 第2回磐田市地域公共交通会議 議事録

(敬称略)

日時	令和5年7月13日(木) 14時00分～14時45分
場所	ワークピア磐田 2F 視聴覚室
出席者	<p>委員</p> <p>川口 宗敏(静岡文化芸術大学名誉教授)</p> <p>鈴木 喜文(磐田市議会議長)</p> <p>増田 秀典(中部運輸局静岡運輸支局首席運輸企画専門官)</p> <p>山本 あす香(静岡県交通基盤部都市局地域交通課)【代理】</p> <p>鈴木 剛司(磐田警察署交通課)【代理】</p> <p>乗松 里好(袋井市理事兼総務部長)</p> <p>大澤 房男(磐田市自治会連合会副会長)</p> <p>伊藤 小織(磐田市竜洋地域包括支援センター長)</p> <p>平谷 均(磐田商工会議所専務理事)</p> <p>山下 六機(磐田市老人クラブ連合会副会長)</p> <p>富田 倫代(磐田市民生委員児童委員協議会副会長)</p> <p>神谷 剛志(公募委員)</p> <p>萩原 高志(遠州鉄道株式会社運輸事業部)【代理】</p> <p>石川 知由(秋葉バスサービス株式会社)【代理】</p> <p>大久保 公雄(浜松バス株式会社代表取締役社長)</p> <p>堀内 哲郎(静岡県バス協会専務理事)</p> <p>榊原 正之(遠鉄タクシー株式会社常務取締役運行営業部長)</p> <p>内野 昌美(磐田市副市長)</p> <p>事務局</p> <p>鈴木自治市民部長</p> <p>自治デザイン課：山下課長、榊原主査、小野田主任、青野主事</p>
欠席者	<p>内海 孝久(静岡県袋井土木事務所企画検査課長)</p> <p>田中 友親(遠州鉄道労働組合副執行委員長)</p>
傍聴者	1人
議案等	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告第1号 地域公共交通計画のモニタリングについて ・報告第2号 令和4年度デマンド型乗合タクシーの利用状況について <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議案第1号 検討部会の設置について ・議案第2号 デマンド型乗合タクシーの運行内容の見直しについて

会議記録	<p>1 開会</p> <p>(事務局) 令和5年度第2回磐田市地域公共交通会議を開会</p> <p>2 委員紹介</p> <p>(事務局) 委員名簿のとおり紹介</p> <p>3 会長及び副会長の選出</p> <p>(委員) 会長には、各地の公共交通の事例に精通しており、前回まで会長を務められた静岡文化芸術大学名誉教授の川口委員、副会長には市の自治会連合会の副会長であり、地域の実情に精通しておられる大澤委員にお願いしたいと思います。</p> <p>(委員一同) 異議なし</p> <p>(会長挨拶) 只今、皆様にご推挙をいただきました静岡文化芸術大学の川口宗敏でございます。</p> <p>当会議は、地域交通の確保等について、道路運送法に基づく地域公共交通会議として協議する組織であり、静岡県生活交通確保対策協議会の分科会としても、協議会の要請する事項について協議する機関です。</p> <p>市民の立場に立った議案協議を行いたく、会の円滑な進行に努めたいと思いますので、ご協力をお願いします。</p> <p>(副会長挨拶) 只今、皆様にご推挙をいただきました、磐田市自治会連合会副会長の大澤房男でございます。</p> <p>磐田市の自治会連合会は総勢、300名程度の自治会長がいます。</p> <p>各地域で、少子高齢化が進んでおり、特に、高齢者の割合が増えています。以前まで、高齢者は、交通弱者とされてきましたが、今では交通の加害者となる事例が発生しています。各自治会で課題解決に向けて動いています。</p> <p>交通会議の情報を自治会に発信し、1人でも多くの方が快適な生活が送れますよう努めてまいります。</p> <p>円滑な会議となるよう、会長を補佐して参りますので、ご協力をお願いします。</p>
------	---

	<p>4 説明事項</p> <p>(1)「磐田市地域公共交通会議の概要について」 事務局説明</p> <p>(委員) 質疑なし</p> <p>(2)「デマンド型乗合タクシーの概要について」 事務局説明</p> <p>(委員) 質疑なし</p> <p>5 報告事項</p> <p>(1)報告第1号「地域公共交通計画のモニタリングについて」 事務局説明</p> <p>(委員) 質疑なし</p> <p>(2)報告第2号「令和4年度デマンド型乗合タクシーの利用状況について」 事務局説明</p> <p>(委員) デマンド型乗合タクシーの周知方法はどのようにしていますか。</p> <p>(事務局) デマンド型乗合タクシーは事前登録制度になっており、警察署から紹介を受けた方が、申込者の中で1番多く、警察署と連携して、運転免許証返納後の移動手段として活用いただいています。 高齢者サロンや警察署の窓口等で周知を図っています。</p> <p>(委員) デマンド型乗合タクシーの乗合率の向上に向け、予約システムとしてスマートフォン等の活用はどのようにでしょうか。</p> <p>(事務局) 現在は、委託している遠鉄タクシー株式会社で、電話予約により、乗合生成しています。利用者の多くである、高齢者に配慮しつつ、交通計画に</p>
--	--

基づき、研究、検討していきます。

(委員)

後期高齢者であっても、運転免許証を返納しない方がおり、心配に思う時もあります。市や警察署ではどのように対応していますか。

(事務局)

高齢者サロン等で相談があれば、説明をしています。デマンド型乗合タクシーを紹介しても免許返納に繋がらず、結果が伴わない部分については、課題認識しています。

(警察署交通課)

高齢者で交通事故を起こした方や交通違反をした方に運転免許証の返納をお願いし、デマンド型乗合タクシーを紹介しています。また、高齢者サロン等でも紹介しています。

6 協議事項

(1)議案第1号「検討部会の設置について」

事務局説明

(委員)

検討部会員は、交通会議委員が大半を占めますか。

(事務局)

交通会議委員に加え、必要に応じて有識者の参加も検討します。

(委員)

検討部会の内容は、交通会議に諮りますか。

(事務局)

交通計画に示す検討内容を検討し、その結果を交通会議に諮る予定です。

(中部運輸局静岡運輸支局)

道路運送法の手続き等で、必要があれば事前の相談も受け付けます。

【決議】

承認（委員 18 名中 18 名挙手）

	<p>(2)議案第2号「デマンド型乗合タクシーの運行内容の変更について」 事務局説明</p> <p>(委員) 質疑なし</p> <p>【決議】 承認（委員18名中18名挙手）</p> <p>7 その他</p> <p>8 閉会 (事務局) 令和5年度第3回磐田市地域公共交通会議は、12月頃開催予定 令和5年度第2回磐田市地域公共交通会議を閉会</p>
--	--